



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

## リアルタイム被害予測・防災 cmap アプリで ユーザーが投稿するリスク情報を地図上で可視化

2023年9月27日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、株式会社 JX 通信社（以下「JX 通信社」）との共同開発により、自然災害発生時の被災建物棟数をリアルタイムで予測する「cmap（シーマップ）」アプリに、事件・事故などに関する SNS 投稿情報を地図上に表示する機能と、ユーザーが地域で発生した各種リスク情報を SNS にログインすることなく、cmap アプリに直接投稿できる機能を本日から導入します。

### 1. 背景

当社は、地域の防災・減災に活用いただくため、自然災害に関する SNS 投稿情報を cmap 上で都道府県ごとに集約して公開しています。同機能は、JX 通信社が SNS 投稿情報を AI 解析し、デマやフェイクニュースを除去した最新のリスク情報を地域別・事象別に分類して表示し、誰でも閲覧できるようにしています。

今般、自然災害に加え、日常を取り巻く各種リスクからも地域住民の安全・安心を守るため、cmap アプリで事件、交通事故などに関する SNS 投稿情報をマップ上で表示する機能と、SNS にログインすることなく各種リスク情報を投稿し、ユーザー間で情報共有できる機能を導入します。

### 2. cmap アプリに追加される新たな機能の概要

#### (1) 既存機能と追加機能の比較

	既存機能	追加機能	追加機能の特長
情報種類	・自然災害	・事件・事故等	・自然災害に限らず、日常を取り巻く各種リスクを迅速に把握可能
情報源	・SNS に投稿された情報	・cmap アプリに投稿された情報	・ユーザー登録やログインが不要なので簡単に投稿可能
投稿情報の表示方法	・都道府県毎に集約し表示	・発生地点ごとにピンポイントで表示	・発生地点をより詳細に把握可能

#### (2) アプリ上で表示するイメージ

投稿機能	地域のリスクを地図に表示	投稿情報をタイムライン表示

### (3) 投稿機能の活用検証（大阪府泉南市との実証実験）

当社と JX 通信社は、cmap を通じた各種リスク情報の効果的な収集方法について検証するため、cmap アプリと JX 通信社のアプリ「NewsDigest」を活用した実証実験を 2023 年 10 月より開始します。

泉南市民とともに、安全・安心に関する情報をスマートフォンで収集し、地域住民と自治体がいつでもリスク情報を共有できるコミュニティの形成、そして地域全体で防災・減災に取り組む環境づくりを目指します。

(参考)「地域防災力の強化に向けて各社アプリを活用した防災 DX 実証を実施」

JX 通信社：<https://jxpress.net/12452/>

### 3. 今後の展開

当社は、日常生活において「危ない」「怖い」と思う場所の投稿機能を cmap に追加することで、市民の声に基づくヒヤリ・ハット地点情報を提携先自治体へ提供し、地域の防災・減災に役立てていただくことを目指します。

今後も、事故の未然防止や被害の極小化に役立つ情報を社会と共有し、安全・安心に暮らせる社会づくりに貢献していきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。

